

広島保健福祉学会第9回学術大会

～住み慣れた地域で安心して暮らせるように～

大会長 清水ミシェル・アイズマン（県立広島大学保健福祉学部理学療法学科教授）



日 時：平成20年11月29日（土）13:00～17:00
場 所：県立広島大学三原キャンパス1号館1階大講義室
（〒723-0053 広島県三原市学園町1-1）
対 象 者：どなたでもご参加いただけます。（定員200名）
参 加 費：無料



「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい・・・」と誰もが願うことと思います。それを実現させるためには、どのような方法があるのでしょうか？本学術大会では、介護予防の分野と介護老人保健施設並びに訪問介護の分野から、その問題に実際に取り組みされている方々を招き、パネルディスカッションを企画しました。また、特別講演では「在宅医療からみた親孝行のあり方」と題し、長年高齢者医療、在宅医療の分野でご活躍されている畑野栄治先生に講演頂きます。

これを機会に、よりよい高齢者医療・福祉を考えることができれば幸いです。多数のご参加をお待ちしております。

プログラム

◆ 特別講演 13:05～14:35

在宅医療からみた親孝行のあり方

はたのリハビリ整形外科 院長 畑野 栄治

◆ パネルディスカッション 14:50～17:00

テーマ『住み慣れた地域での生活を支えるために』

〈介護予防分野〉

○高齢者福祉行政の立場から

府中町高齢介護課 保健師 中尾 信二

○介護予防事業の実践の立場から

東広島市社会福祉協議会企画福祉課 社会福祉士 山原 文佳

〈介護保険分野〉

○介護老人保健施設の立場から

公立みつぎ総合病院介護老人保健施設みつぎの苑 理学療法士 近藤 健二

○ケアマネジャーの立場から

ケアプランセンター「みつぎ」 ケアマネージャー 国西 栄子

◆ 研究パネル展示会 終日

本キャンパス所属教員による、平成19年度重点研究をはじめとした研究成果のポスター展示を会場入り口にて行っております。

お問い合わせ・お申し込み先

県立広島大学三原キャンパス・三原地域連携センター「学術大会」係

お名前、ご職業、連絡先を明記の上、電話、FAX、E-mailいずれかの方法でお申込ください。

TEL：0848-60-1120（代） FAX：0848-60-1134 E-mail：mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp